



# 長崎県立佐世保特別支援学校

健康 自立  
協力

## 【めざす児童生徒像】

- 健康でたくましく、生きぬく児童生徒
- 思いやりのある心豊かな児童生徒
- 自立し社会に参加・貢献しようと努力を続ける児童生徒



## 【長崎県立佐世保特別支援学校】

〒858-0911 長崎県佐世保市竹辺町 810

TEL : 0956-47-6474 (校長室・事務室) TEL : 0956-47-8755 (小学部)

TEL : 0956-47-5966 (中学部) TEL : 0956-47-5913 (高等部)

FAX : 0956-47-8756

HP : <http://www2.news.ed.jp/sasebo-ss/>

## 【高等部上五島分教室】

〒857-4511 長崎県南松浦郡新上五島町浦桑郷 306

TEL : 0959-54-1121 FAX : 0959-54-1131

HP : <http://www2.news.ed.jp/kamigoto-b/>

# 佐世保特別支援学校について

佐世保特別支援学校は、佐世保市に本校、新上五島町に高等部上五島分教室、平戸市田平町に北松分校がある学校です。本校には、知的障害教育部門（あたご）と肢体不自由教育部門（わかくす）があり、二つの障害種に対応しています。また、通学が難しい児童生徒には、教師が自宅へ出向いて授業を行う訪問教育があります。

## 佐世保特別支援学校

学校教育目標

児童生徒一人一人に応じたきめ細やかな指導を通して、健康で日々楽しく生きがいをもって生活できる力や、自ら考え主体的に行動できる力を身に付け、他を思いやる心をもって積極的に社会参加し役割を果たしながら、生涯にわたって自分らしい豊かな人生を送ろうとする人間を育成する。

### 知的障害教育部門

### 肢体不自由教育部門

### 訪問教育

学  
部  
目  
標

#### 小学部

一人一人の成長を最大限に支え、心身の発達の基盤を培うとともに、生活に必要な知識・技能・態度を身に付け、楽しく意欲的に活動する児童を育てる。

#### 中学部

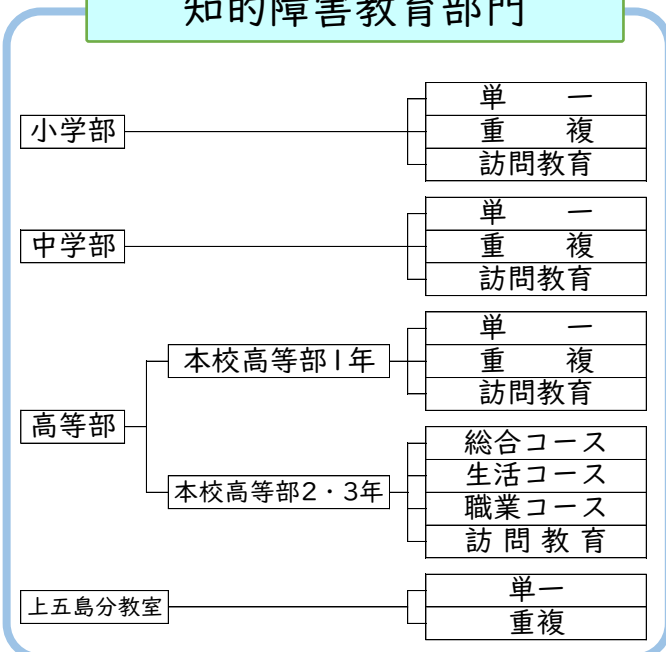
一人一人の能力を最大限に引き出し、心身の発達の可能性を広げるとともに、自立に必要な知識・技能・態度を身に付け、自分の力を精一杯発揮して生き生きと活動する生徒を育てる。

#### 高等部

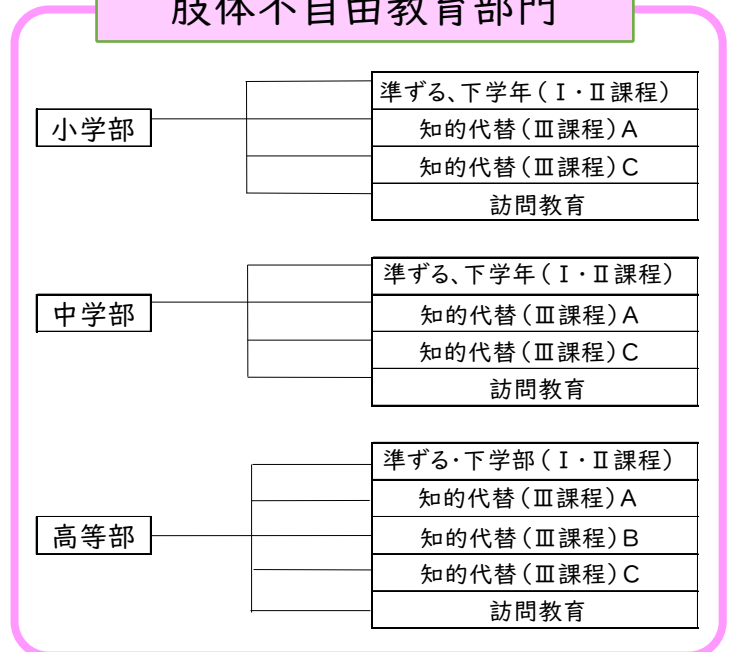
一人一人の個性や能力を最大限に生かし、心身の発達の調和を図るとともに、より豊かな社会生活を営む上で必要な知識・技能・態度を身に付け、自ら考え主体的に活動する生徒を育てる。

## 教育課程について

### 知的障害教育部門



### 肢体不自由教育部門



# 本校教育の特色

## 1 知的障害教育と肢体不自由教育の二つの障害種に対応する特別支援学校

- ・知的障害教育部門（あたご部門）、肢体不自由教育部門（わかぐす部門）があります。
  - ・児童生徒の実態や学びを把握し、障害種に応じた小中高の系統性のある指導を行っています。
- ※上五島分教室及び北松分校については、知的障害教育を行っています。

## 2 一人一人の実態に応じた指導の充実

- ・児童生徒の障害の重度化・多様化に対応して、一人一人の実態に応じた指導を工夫しています。
- ・週時程や授業時数の見直し、児童生徒のニーズに合わせた指導内容の精選など教育課程の改善に取り組んでいます。
- ・全児童生徒に対して自立活動の時間を設定し、個々の実態に応じて作成した個別の指導計画に基づき、個別あるいは小集団で指導を行っています。

## 3 交流及び共同学習の推進

- ・小学部、中学部、高等部ともに同年齢の児童生徒集団と交流及び共同学習を実施しており、社会性や豊かな人間性を育む上で重要な学習となっています。
- ・小学部、中学部においては、地域とのつながりを深めるために、居住地の小学校、中学校に行き一緒に活動する居住地校交流を実施しています。

## 4 特別支援学校のセンター的機能の充実

- ・県北地区の障害のある子供の教育に関するセンター的役割を担うために、「地域支援部」を設置するとともに専任の特別支援教育コーディネーターを配置し、県北地域の幼稚園等、小中学校及び高等学校などからの様々な教育相談に対応しています。

## 5 医療的ケアの実施

- ・医療的ケアの申請があった児童生徒に対して、医療的ケア看護職員を中心に、保護者、医療機関、学校が連携して安全な実施に努めています。
- ・喀痰吸引等の医療的ケアが必要であるためにスクールバスに乗車できない児童生徒は、通学車両に看護職員が同乗する通学支援を実施しています。

## 6 スクールバスの運行

- ・知的障害教育部門2系統（新港ターミナル発：大野経由、黒髪営業所発：鹿子前経由）、肢体不自由教育部門1系統（駅前営業所発：大野経由）での運行です。
  - ・運行状況については、位置情報サービスがあり、スマートフォンなどから確認できるようになっています。
- \*知的障害教育部門高等部については、原則スクールバスは利用できません。

# 知的障害教育部門（あたご）について

## 小学部

児童の実態や障害特性に応じた丁寧な指導・支援に努めています。



【生活】  
「つくって遊ぼう」（紙相撲）



【音楽】  
「ちいさいうみおおきいうみ」



【国語・算数】  
グループ別学習



【自立活動】  
身体機能を高める学習

## 中学部

生徒の能力に応じたきめ細かい指導支援を行っています。



【作業学習】 農業班



【教科別の指導】 国語



【生活単元学習】 買い物学習

## 高等部

全生徒の進路実現を目指して、2年生からコース制(職業・総合・生活)を取り入れています。



【1年生】  
総合的な探究の時間：  
郷土学習（校外学習）



【職業コース】  
デュアル型実習



【総合コース】  
文化祭の作業バザー



【生活コース】  
家庭科：調理実習

## 高等部上五島分教室

できる力で地域に貢献します。



蛤浜清掃



地区の人と花植え



荒地を花畑に

# 肢体不自由教育部門（わかくす）について

## 小学部

成長の基盤づくりと学習意欲の向上を大切に個に応じた指導をしています。

### 【Ⅰ・Ⅱ課程】



「ねんど」  
【図画工作】



「習字」【国語】

### 【ⅢA課程】



「箱でつくろう」  
【図工】



「買い物」  
【生活】

### 【ⅢC課程】



「野菜や花の栽培」  
【生活】



「ならべて  
ならべて」  
【図工】

### 【自立活動】



## 中学部

小学部の学びを押さえながら実態に応じて自己選択や自己決定につながる学習を大事にします。

### 【Ⅰ・Ⅱ課程】



【国語科】  
ビブリオバトル  
校内予選会

【職場体験】  
佐世保市役所に  
2日間の体験  
学習



### 【ⅢA課程】

【職業家庭】  
植物を育てるた  
めの土づくり



【外国語】  
ALT との対話  
学習

### 【ⅢC課程】

【自立活動】  
個々の課題に  
応じた学習



【調理実習】  
先生と一緒に包  
丁でバナナを切  
る学習

## 高等部

生徒一人一人の力を伸ばす授業づくりを行い、卒業後の進路実現と社会生活を踏まえた実践力の向上を目指しています。

### 【Ⅰ・Ⅱ課程】



科学と  
人間生活



古典探究

### 【ⅢA課程】



国語



社会

### 【ⅢB課程】



作業学習



数学

### 【ⅢC課程】



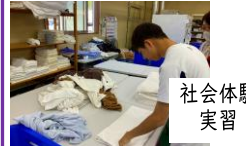
生活単元  
学習



美術

### 【全課程】

自立活動



社会体験  
実習

## 訪問教育

訪問教育とは、学校に通学して教育を受けることが困難な児童又は生徒に対して、家庭や施設に教員を派遣して教育を行うことで、基本的に1週間6時間程度(週3回、1回につき2時間)を原則に行っています。また、本校に登校して学習するスクーリングも実施しています。学校行事や集会活動、通常の授業に同学年の学級の友達や教員と直接関わり合いながら一緒に学習しています。校外学習や修学旅行、交流及び共同学習についても保護者の同意の下、計画・実施することができます。各家庭の様々な状況に配慮し、保護者の理解と協力を得ながら家庭に寄り添い学習を進めています。

### 【図工】

「やぶいた  
かたちから」



# 入学対象児童生徒について

小・中学部	高等部	訪問教育
<p>○主障害として、知的障害又は、肢体不自由がある者</p>	<p>○主障害として、知的障害又は、肢体不自由がある者</p> <p>○保護者とともに本県に在住し、かつ、特別支援学校中学部もしくは中学校を卒業した者、及び卒業見込みの者</p>	<p>○健康上などの理由で通学が困難なため、自宅等での訪問による教育を必要とする者</p> <p>○高等部については、保護者とともに本県に在住し、かつ、特別支援学校中学部もしくは中学校を卒業した者、及び卒業見込みの者</p>

# 入学の手続きについて

## 小学部

## 中学部

- 小学部・中学部への新入学児童生徒については、居住地の教育委員会を通して手続きを進めてください。
- 小・中学校に在籍している児童生徒の転入学の場合は、在籍校の学級担任等を通じて校長に相談をし、手続きを進めてください。

## 高等部

- 高等部については、入学者選考検査を行いますので、在籍している学校等を通して受検手続きを進めてください。
- 高等部の訪問教育においても受検手続きが必要です。
- 転入学の場合は、学校を通じて相談をしてください。

# 学校までの経路

**高等部上五島分教室**

- 自家用車
  - ・相浦中里ICから約5分
- MR（松浦鉄道）
  - ・上相浦駅下車、徒歩5分
- 市営バス、西肥バス
  - ・日野峠経由相浦方面行き相浦小学校前下車、徒歩15分

# センター的機能による教育相談のご案内

本校では、特別支援教育推進のため、センター的機能による教育相談や研修支援などを行っています。

- 相談の内容：学習面や生活面で気になること、進路のことなど、特別な支援を必要としている幼児児童生徒の学校（園）生活に関するご相談に応じます。
- 相談方法：電話相談、来校相談、派遣相談の3種類があります。まずはお電話で相談の概要をお知らせください。

<お問合せ先：地域支援部>

（代表窓口）教頭、又はコーディネーター  
（電話番号）0956-47-8755

お気軽にお電話ください。

電話の際に「教育相談であること」をお伝えください。